

4号連続
特別企画

知って納得! 第3回

Office活用セミナー

マイクロソフトセミナーで大人気! Office指南のカリスマ・住中先生が、パソコンをビジネスに活かすための心構えをわかりやすく解説する!!

執筆者 住中 光夫
システムリサーチ&
コンサルト株式会社
代表取締役



マイクロソフトのセミナーでは、大勢の講師陣の中から3回連続で受講者より1の評価を受けている。企業研修、書籍の執筆など、Officeソフトにかかわる多方面で活躍中。www.suminaka.comも要チェック!

パソコンで情報を調理する腕を強化し、役立つレシピを利用する

学校で習ったことがないことの実践

前号まで、Officeソフトは50階立てビルに相当する機能があるにもかかわらず、現実的には10階位しか利用されていないことを説明しました。その原因のひとつに、それ以上の機能を使う基本知識や技術を知らないことが挙げられます。

Power Pointで作成されたプレゼンシートや、ホームページなどでもないデザインに遭遇することが多々あります。たとえば、黒い背景に赤い文字、濃紺の背景に黒い文字などで表現されており、明度差や彩度差がなく文字そのものが読めないのです。なぜこんな色使いをするのかと考えてみたところ、「学校で習ったことがない」ということがわかったのです。

パソコンの色は、RGBの混ぜれば白になる、「光の三原色」で表現されています。しかし、学校の美術では、YMCの混ぜれば黒になる、「絵の具の三原色」しか習ったことがなかったのです。そのため、Power Pointやホームページのデザインが我流の表現になってしまっているのです。決して「光の三原色の表現方法が難しいのではありません。単に「知らない」というだけのことだと思われま

す。また、Excelのレポートテーブルという機能は、誰もが数万件というデータ分析ができる素晴らしい機能です。この機能は8年前のExcel5からあった機能ですが、実際には利用している人はあまりいません。それは、「データ分析とは何か」という基本知識を知らないために、たとえ機能があっても使えないということなのです。これも学校では習ったことがないことです。そのため、何をどこから始めてよいかわからないのです。つまり、Officeソフトなど、ソフトの機能は豊富でも、その利用するための基礎知識がないためにつまづ利用できていないのが実態のようです。

調理する腕とレシピがなかった

パソコンは、情報を調理する「情報の台所」、ハードディスクは「情報の冷蔵庫」、現在のパソコンは性能の良い素晴らしい「システムキッチン」、に例えられます。

しかしそのキッチンには包丁はありません。つまり、情報の調理をしたことがないのです。いつもでき合いのカップ麺ばかり食べています。そして、大きな冷蔵庫は空っぽでほとんど何も入ってはいません。なぜでしょうか!?

それは、情報を調理するための基本の腕(知識)がないからです。映像、画像や音声の加工知識、色使いなど表現の基礎知識、データ分析などの基本知識……。そしてそのためのレシピも知らないからです。たとえば、「売上の落ち込み原因を探るグラフのつくり方」などのレシピを知りません。

最近になってようやく、これらの基礎知識の本などが出版されました。Officeソフトをうまく利用するには、元になる基礎知識や加工知識をまず勉強することから始めましょう。

パソコンは情報の台所、HDDは情報の冷蔵庫



素晴らしい設備があるが、調理の腕と、使いこなすレシピがない。情報を調理する腕の強化と、役立つレシピを利用できるが、Officeソフトの活用のカギとなる